

# エコな つながる くらし

一歩先のエコアクションのために、あなたの力を生協へ





# 生協として 生活者として。

くらしのエコの、いま。



流す水やムダな電力に気を配る。リユース・リサイクルのためにごみを分別する。

くらしのなかのCO<sub>2</sub>削減のために、

私たちは毎日さまざまな努力を重ねてきました。

たとえばその成果は、『エコ・カレンダー2007』参加者の、

電気とガスのCO<sub>2</sub>排出量、対前年度比3.9%減という

誇るべき数値に表れていると言えるでしょう。

一方、日本全体に目を向けると、

家庭部門の2006年度CO<sub>2</sub>排出量は1990年度比で3割増加。

地球温暖化への危機感が高まりながらも、核家族化による世帯数の増加や

電力消費量のアップによって、排出削減は厳しさを増しているのが現状です。

ではいったい、これから何をどうすればよいのでしょうか――。

パルシステム東京は、ひとつの可能性に向けて、

環境省の委託事業「地域型CO<sub>2</sub>削減エコ・アクション・ポイント事業」

(以下、エコ・アクション・ポイント)に取り組みます。

次の世代に続く、希望ある未来のために。

あなたの力をぜひ、パルシステム東京に貸してください。

「エコ・アクション・ポイント」は、環境省委託事業です。

京都議定書の第一約束期間がスタートした2008年、環境省はCO<sub>2</sub>削減のための行動を促すために、委託事業を募集しました。パルシステム東京のエコ・アクション・ポイントは、採択された13事業のひとつ。「電気・ガスの使用量を減らせば減らすほどポイントが付き、それに伴ってくらしのなかの省エネも進んでいく」というしくみの提案です。

# 新しい形のエコアクションが見つかりました。

これからの、私たちにできること。



「エコ・アクション・ポイント」は、新たな生協活動です。

さらに、私たちがめざしているのは、この行動を「家庭のなかでのエコ」に終わらせるのではなく、パルシステム東京と組合員の力を合わせることで、市民によるCO<sub>2</sub>削減への取り組みとして、より大きなうねりを作り出すこと。「ひとりのエコライフを、社会を動かす力に替える」エコ・アクション・ポイントは、一歩進んだ環境への生協活動です。



●環境保護活動団体

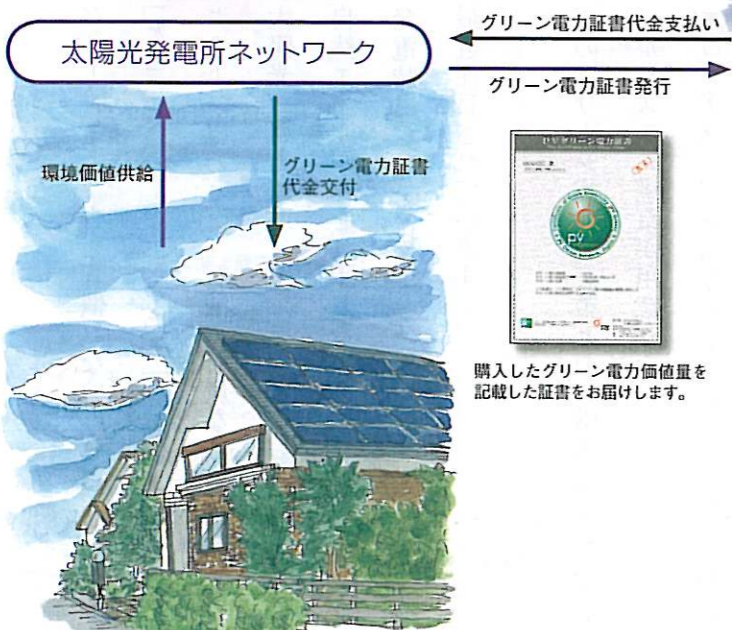
パルシステムポイントの交換方法のひとつ、スリランカの「森林再生プロジェクト」や、バングラデシュの「有機農業センター建設事業」への寄付が、エコ・アクション・ポイントでもご利用いただけます。



寄付

●NPO法人 太陽光発電所ネットワーク (PV-Net)

太陽光という自然エネルギーの普及・推進を目的に2003年に発足。組合員は500ポイントをひとつとして、PV-Netの会員である「太陽光発電所」の環境価値を、グリーン電力証書として購入できます。そのやりとりを仲介するのが、パルシステム東京とPV-Netです。▶P.7



●太陽光発電所

現在、PV-Netの会員の太陽光発電所は全国で約1,900軒。いずれも環境問題や自然エネルギーに関心を寄せ太陽光発電装置(=太陽光パネル)を設置した、市民による発電所です。グリーン電力証書の代金は、設備のメンテナンスや増設、設置費用の回収などに使用。このしくみが広く認知され定着していくことが、太陽光発電の利用普及につながります。▶P.7

●環境省

エコ・アクション・ポイント

エコ・アクション・ポイントは3か月に一度提出していただく電気・ガスの検針票から算出し、翌々月「エコ・アクション・ポイント証明書」としてお届けします。



委託

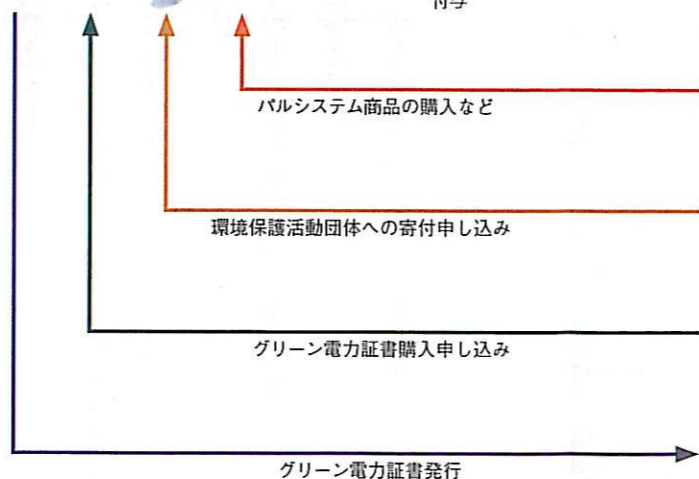
●パルシステム東京

組合員の希望に従ってポイントの還元を行います。パルシステム商品の利用拡充、環境保護活動の拡大、組合員の環境意識の向上などに寄与するとともに、将来的には組合員のCO2削減量を、パルシステム東京の削減実績として使用させていただくことで、市民主導のカーボンオフセット(\*)事業の推進をめざしています。▶P.8



電気・ガスの検針票提出 (コピー可)

エコ・アクション・ポイント付与



●パルシステム東京組合員

まず3か月分の電気・ガスの検針票(コピー可)を提出してください。それだけでエコ・アクション・ポイントが発生。CO2の削減量に従ってさらにポイントが追加されます(エコライフに励むほどおトクです!)。ポイントは、商品の購入・利用代金充当・増資・環境保護活動団体への寄付、さらにグリーン電力証書の購入にお使いいただけます。▶P.8

たとえば、ガスの火が鍋底より  
広がらないように注意する。  
保温性のよい鍋でガスの使用時間をカット。  
当たり前だけど、火を消すこと。



本当にエアコンを入れなきゃか?  
ちょっと考えてみる...  
「ムダな電気」に気を配りましょう。  
それは、こころも軽くしてくれるくらい。



ひとりのエコライフを、  
地球につなぐしくみ。

まず、エコ・アクション・ポイントをためてみませんか?

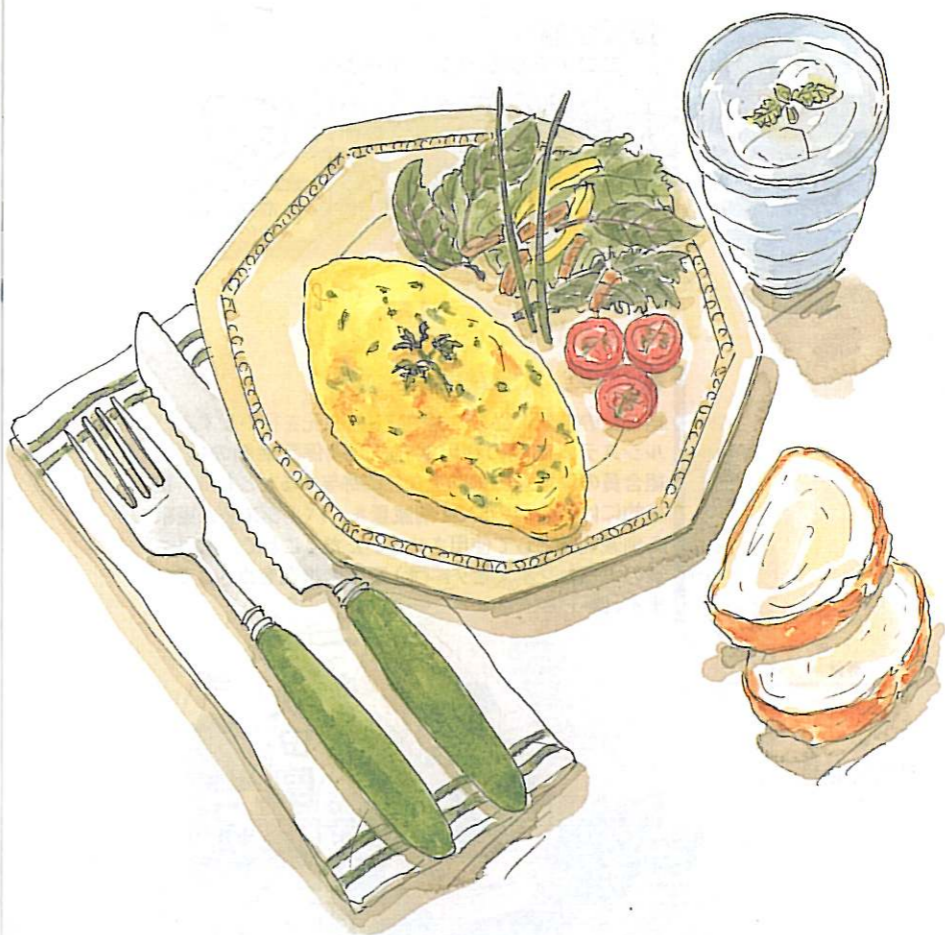
登録・参加した方には、従来のパルシステムポイントに加えて、エコ・アクション・ポイントが付与されるようになります。注文用紙やインターネットでのポイント利用の申し込み方法や、お選びいただく品目はこれまでどおり。さらに、パルシステムポイントだけではご利用いただけない、グリーン電力証書の購入にお使いいただくこともできます。

\*カーボンオフセット:個人の努力だけでは削減が困難な部分の温室効果ガス排出量を、自分以外の場所や人が行う「温室効果ガス削減事業」の効果を得ることで、埋め合わせる(オフセットする)という考え方。



# たとえば、 グリーン電力生産者を 応援するカタチ。

自然エネルギーを取り入れる暮らしへ。



グリーン電力。少し耳慣れないけれど、「どこかで聞いたことがある」と思いませんか？

グリーン電力とは、石油や石炭などの化石エネルギーに対して、

太陽光、風力、バイオマスなどの

自然エネルギーを利用した電力のこと。

発電時にCO<sub>2</sub>を排出しないクリーンなエネルギーであることから、

最近注目されています。

このグリーン電力を証書として購入していただくことが、

パルシステム東京が用意した

エコ・アクション・ポイントのもうひとつの使い方。

単にポイント利用の新たなしくみではなく、

組合員が削減したCO<sub>2</sub>を自然エネルギーの普及活動という

社会貢献に替えるしくみ。

パルシステム東京がエコ・アクション・ポイントを推進する理由は、

まさにそこにあります。

一人ひとりの力を束ね合わせ、やがて地球につながる

大きな力に替えていく。

その力が、新たな生協活動につながります。

## ●発電所は一軒家

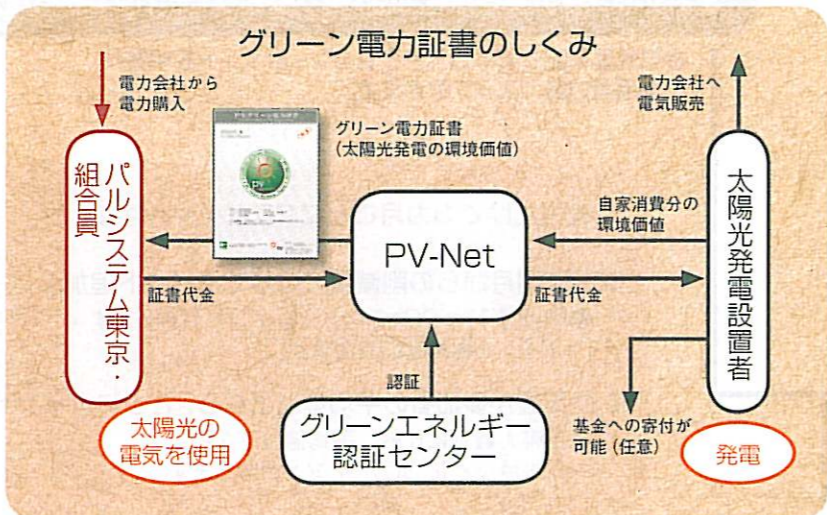
地球上、どこにでも降り注ぐ太陽の光。太陽光発電装置を設置すれば、誰でもどこでも「発電所」を開設できるのが、太陽光発電の魅力です。屋根の上に太陽光パネルがあれば、そのお宅も発電所かもしれません。

## ●環境価値とグリーン電力証書

太陽光、風力、バイオマスなどの自然エネルギーは、「電気そのものの価値」とともに、省エネルギー・CO<sub>2</sub>排出削減などの「環境価値」をもっていると考えられています。この環境価値を「証書」という形で購入することで、いまあなたの家が電力会社から供給を受けている電気が、「自然エネルギーによる電力」と見なされる——エコ・アクション・ポイントは、CO<sub>2</sub>を削減すればするほど、たくさんグリーン電力を使えるしくみです。

## ●購入するのは、4人家族週末2日分の電力

エコ・アクション・ポイントでは、500ポイントをひと口として30kWh(キロワットアワー)分のグリーン電力証書を購入することができます。一般的な4人家族が使う電力は1日12〜15kWh。私たちの近くに住む誰かが発電した自然エ



ネルギーを週末2日分購入する。ちょっと豊かな気持ちになりませんか？

## ●パルシステム東京が太陽光発電を選ぶわけ

太陽光以外にも、風力、バイオマスなどいろいろある自然エネルギーですが、設置の条件があるため場所を選びます。東京に住む私たちが、安全安心なエネルギーの地産地消を行うために選んだのが、太陽光発電です。

## ■エネルギーも市民の手に

PV-Net 事務局 手塚智子さん

無尽蔵で、どこにでもある太陽の光は、争いを起こすことなく誰でも手に入れることができ、クリーンで、従来の発電所のような大企業に依存した投資も場所も必要ありません。太陽光エネルギーは、CO<sub>2</sub>を排出しないというだけでなく、私たち市民の手で生産し、見守ることができるエネルギーとして、これからの社会を支えていくことができます。太陽光エネルギーの可能性に、ぜひご注目ください。

>> もっと知るために  
<http://www.greenenergy.jp>

## 身のまわりに、 グリーン電力のある暮らし

自然エネルギーを取り入れること。それは決してむずかしいことではなく、珍しいことでもなくなっています。

絵本『森の住人ハッピー』の出版  
三洋商事 2008年7月刊



1万部を印刷・製本するのに必要な電力量を180kWhと計算し、地元、大阪府内にある市民共同発電所の太陽光発電によるグリーン電力で印刷されています。

アースデイ・アクションのTシャツ  
(株) ユナイテッドアローズ



アースデイ・アクションの一環として、20kWh分の太陽光発電のグリーン電力を付加し、全国27店舗で販売されました。

ap bank fes '06  
ライブエリアなどの電力  
有限責任中間法人 AP バンク

3日間で6万人もの観客を集めた ap bank fes '06。2006年7月17日のライブエリアやフードエリアのナイター灯でも、イベント会場と同じ、静岡県内で発電された太陽光によるグリーン電力が使用されました。





# エコアクションからつながるくらし エコなくらし

## 1 環境のことを考え、節電などのエコライフに励む

- エコ・アクション・ポイントをきっかけに、もう一度、くらしのなかのCO<sub>2</sub>削減を見直しましょう。

検針票は  
捨てないで!!



## 2 3か月分の電気・ガス検針票（コピー可）を提出する

- 専用通い袋に3か月分の検針票（コピー可）を入れ、締切日までに提出してください。
- 初回提出時には、基本情報登録用紙も忘れずに入れてください（ポイント付与時に必要になります）。  
※LPガスをご利用の方は、前年実績が検針票に載っている場合のみ参加できます。

- 電気のみでの参加も可能です。
- 検針の数値にかかわらず、提出していただくだけで20ポイントが付与されます。
- 提出いただいた検針票はお戻しいたしません。データ入力・ポイント付与に限定した範囲で利用させていただき、機密文書として処理いたします。

## 3 パルシステム東京からエコ・アクション・ポイントが付与される

- 削減量を記したエコ・アクション・ポイント証明書が専用通い袋に入って届きます。



### A 提出だけで3か月ごとに20ポイント付与

### B 前年同月からの削減量に応じてポイント追加!!

- 削減量1kg-CO<sub>2</sub>当たり1ポイント付与します（ポイント換算時に四捨五入）。

### C 使用量が参加者の平均値以下なら、さらにポイント追加!!

- 世帯人数別に比較。平均値以下なら3か月ごとに30ポイント付与します。

#### 計算例（電気の場合）:

19年9月～11月分電気使用量合計 1197kWh (91日間)  
20年9月～11月分電気使用量合計 1000kWh (90日間)  
19年1日当たり電気使用量 13.15kWh  
削減量 (13.15kWh×90日分) - 1000kWh = 183.5kWh  
CO<sub>2</sub>削減量 = 183.5kWh×排出係数 0.4 = 73.4kg-CO<sub>2</sub>  
ポイント数: 73ポイント

エコ・アクション・ポイントは、パルシステムの「エコ・カレンダー2008」とは別に付与されるポイントです。

## 4 エコ・アクション・ポイントを使う

商品の購入・利用代金充当・増資

環境保護活動団体への寄付

グリーン電力証書の購入

▶P.6～7

- パルシステムポイントと合わせてご利用できます。  
※グリーン電力証書の購入は、エコ・アクション・ポイントに参加された方だけの利用となります。

※組合員の皆さんが削減したCO<sub>2</sub>の権利を、パルシステム東京でカーボンオフセットとして使わせていただく場合があります。その場合、削減した権利を他の事業者等に提供することができなくなります。一般的に家庭におけるCO<sub>2</sub>排出量の報告や削減義務はないため、この権利をご利用になることはないと思いますが、不都合がある場合は環境推進室までお申し出ください。